

定点把握対象疾患 報告数(荒川区) 2025年 第18週

定点種別	対象疾患		第15週	第16週	第17週	第18週
			4/7～4/13	4/14～4/20	4/21～4/27	4/28～5/4
小児科 (4)	RSウイルス感染症	報告数	8	3	5	2
		人/定点	2	0.75	1.25	0.67
	咽頭結膜熱	報告数	1	1	1	0
		人/定点	0.25	0.25	0.25	0
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告数	8	17	26	16
		人/定点	2	4.25	6.5	5.33
	感染性胃腸炎	報告数	69	33	57	36
		人/定点	17.25	8.25	14.25	12
	水痘	報告数	3	4	4	5
		人/定点	0.75	1	1	1.67
	手足口病	報告数	0	0	0	1
		人/定点	0	0	0	0.33
	伝染性紅斑	報告数	6	10	12	11
		人/定点	1.5	2.5	3	3.67
	突発性発しん	報告数	5	3	8	5
		人/定点	1.25	0.75	2	1.67
	ヘルパンギーナ	報告数	0	0	0	0
		人/定点	0	0	0	0
	流行性耳下腺炎	報告数	0	0	0	0
		人/定点	0	0	0	0
	不明性発しん症	報告数	0	2	0	0
		人/定点	0	0.5	0	0
	川崎病	報告数	0	0	0	0
		人/定点	0	0	0	0
急性呼吸器 感染症 (7)	インフルエンザ	報告数	10	11	19	2
		人/定点	1.43	1.57	2.71	0.33
	新型コロナウイルス感染症 (COVID-19)	報告数	14	11	6	4
		人/定点	2	1.57	0.86	0.67
	急性呼吸器感染症(ARI)	報告数	426	498	565	428
		人/定点	60.86	71.14	80.71	71.33
眼科 (1)	急性出血性結膜炎	報告数	0	0	0	0
		人/定点	0	0	0	0
	流行性角結膜炎	報告数	1	0	0	0
		人/定点	1	0	0	0

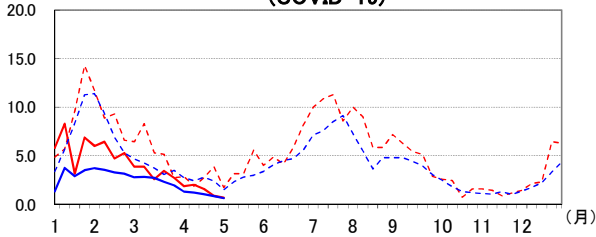
※ () 中の数 = 定点数

5月12日 現在

定点把握対象感染症（週報告）推移グラフ

(人/定点)

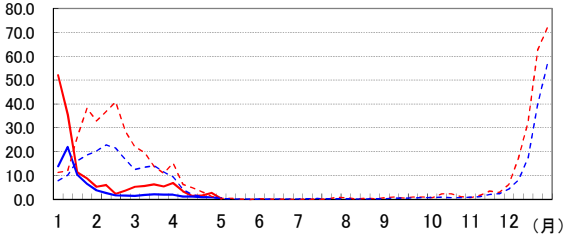
新型コロナウイルス感染症
(COVID-19)



— 荒川区(2025年) — 東京都(2025年) - - - 荒川区(2024年) - - - 東京都(2024年)
【都定点7】 【都定点7】

インフルエンザ

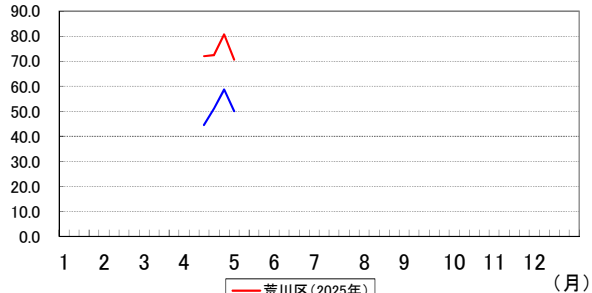
(人/定点)



— 荒川区(2025年) — 東京都(2025年) - - - 荒川区(2024年) - - - 東京都(2024年)
【都定点7】 【都定点7】

(人/定点)

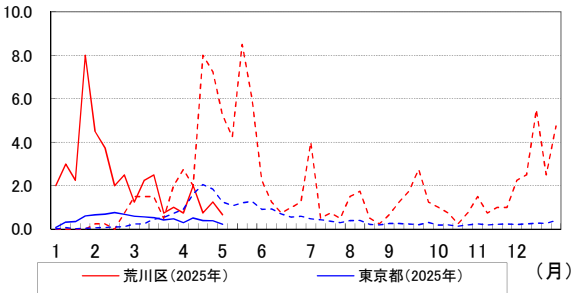
急性呼吸器感染症(ARI)



— 荒川区(2025年) — 東京都(2025年)

(人/定点)

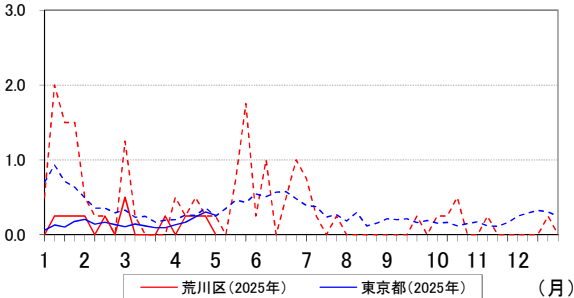
RSウイルス感染症



— 荒川区(2025年) — 東京都(2025年) - - - 荒川区(2024年) - - - 東京都(2024年)

(人/定点)

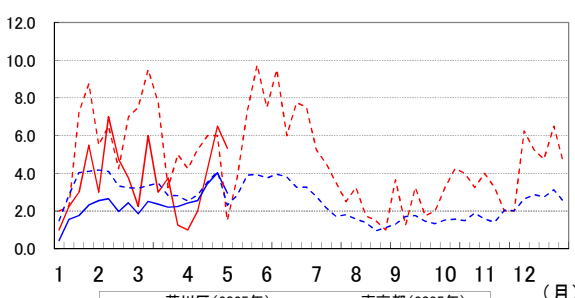
咽頭結膜熱



— 荒川区(2025年) — 東京都(2025年) - - - 荒川区(2024年) - - - 東京都(2024年)

(人/定点)

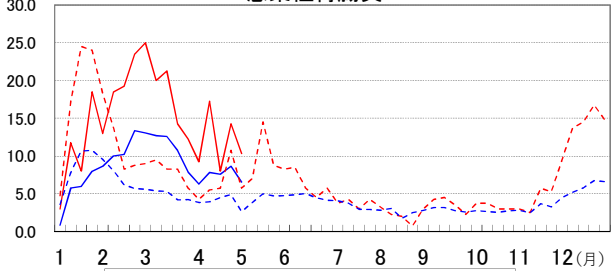
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



— 荒川区(2025年) — 東京都(2025年) - - - 荒川区(2024年) - - - 東京都(2024年)

(人/定点)

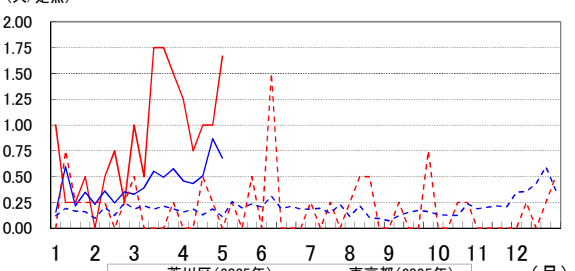
感染性胃腸炎



— 荒川区(2025年) — 東京都(2025年) - - - 荒川区(2024年) - - - 東京都(2024年)

(人/定点)

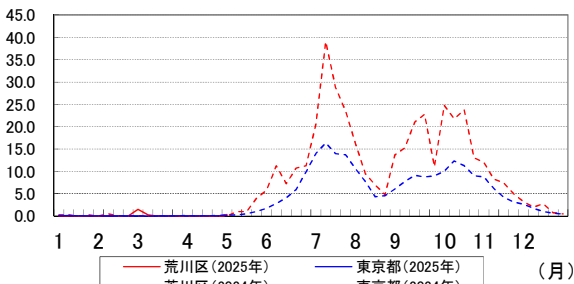
水痘



— 荒川区(2025年) — 東京都(2025年) - - - 荒川区(2024年) - - - 東京都(2024年)

(人/定点)

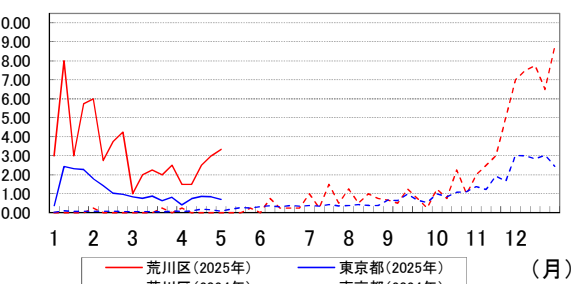
手足口病



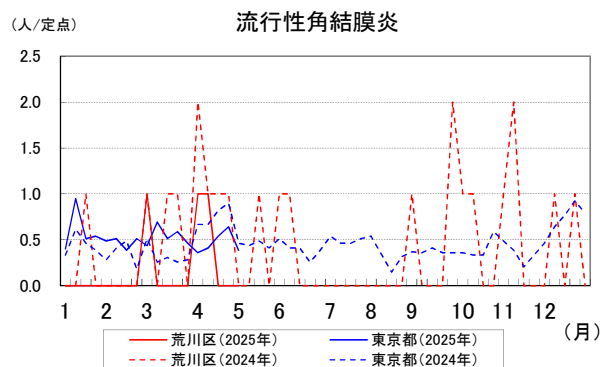
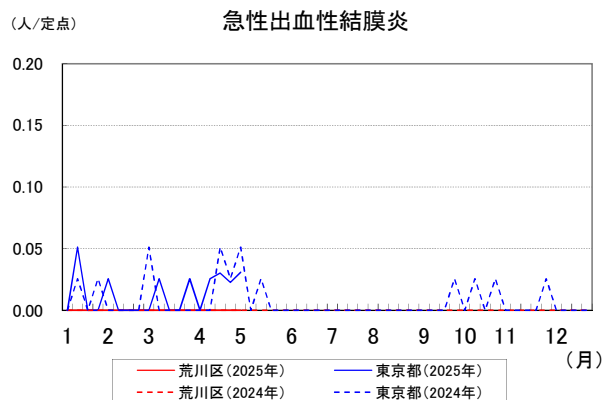
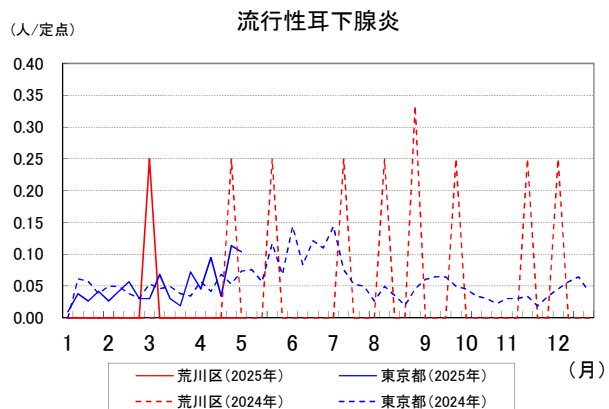
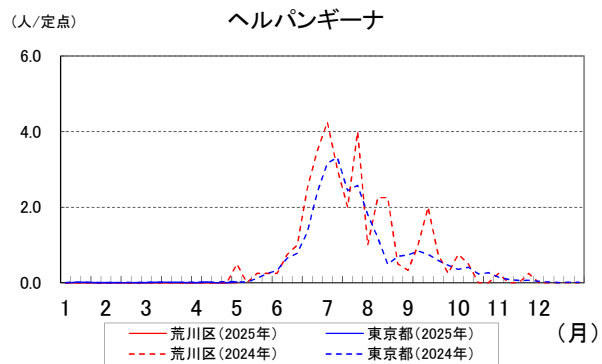
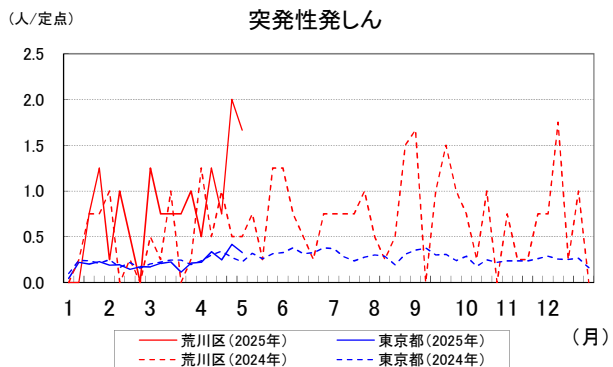
— 荒川区(2025年) — 東京都(2025年) - - - 荒川区(2024年) - - - 東京都(2024年)

(人/定点)

伝染性紅斑(リンゴ病)



— 荒川区(2025年) — 東京都(2025年) - - - 荒川区(2024年) - - - 東京都(2024年)



グラフの縦軸は、1定点医療機関あたりの報告数です。東京都に比べると、荒川区内の定点医療機関数が少ないため、値の変動が大きくなっています。
グラフの横軸は週ごとの計算です。週の始まりは月曜、終わりは日曜となります。第1週は、令和6年12月30日（月曜）から令和7年1月5日（日曜）になります。

感染症週報の見方について

グラフの縦軸は、1定点医療機関あたりの報告数です。グラフの横軸は週数を示しています。
第1週は、令和6年12月30日（月曜）から令和7年1月5日（日曜）になります。

定点医療機関とは

感染症の発生状況を知るために一定の基準に従って1週間当たりの感染症罹患者を報告していただく医療機関のことです。

荒川区内では、小児科定点医療機関4か所、内科定点医療機関3か所、眼科定点医療機関1か所、性感染症定点医療機関1か所が東京都から指定されています。また、このうち、小児科定点医療機関4か所と内科定点医療機関3か所をあわせた7か所がインフルエンザ/COVID-19定点として指定されています。

定点医療機関当たりの報告数について

1週間にひとつの定点医療機関からどのくらいの報告があったかを表す数値です。この数値によって感染症の流行状況が把握できます。

保健所管内の当該感染症合計報告数を定点医療機関数で割った数値が定点あたりの報告数になります。